

【重点審議事項の論点整理について（総合企画部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>高等専門学校の設置に向けた検討について</p>	<p>○令和4年5月18日 常任委員会 ・高等専門学校の設置場所の検討状況について</p> <p>○令和4年6月8日 常任委員会 ・高等専門学校の設置場所の検討状況について</p> <p>●令和4年7月15日 県内行政調査 滋賀職業能力開発短期大学校（近江八幡市） ・学校の概要および高等専門学校とのすみ分けについて</p>	<p>設置場所の選考基準について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各市町が熱意を持って設置場所の提案をしており、設置場所がどこになってもわだかまりが残らないように、客観的な選定基準や選考過程の見える化に留意されたい。 ・プレゼンテーションの上手、下手だけで判断することのないようにされたい。 ・寮の有無によって公共交通の利便性に係る採点基準が変わってくるが、寮がないことを前提に公共交通の利便性を優先した採点で設置場所を決定した後、寮の設置を決めたことについては、明確な説明ができるようにしておく必要がある。 	<p>令和5年 3月23日 滋賀県立高等専門学校基本構想1.0 策定</p>
	<p>○令和4年8月9日 常任委員会 ・高等専門学校の設置場所について</p>	<p>候補地へのフォローについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・設置場所に選ばれなかった候補地も各市町が自信を持って提案した用地なので、その用地に企業を誘致するなり、新たな施設をつくるなり、市町から高等専門学校以外の活用ができてかえってよかったと思ってもらえるように、県がしっかりとフォローしていただきたい。 	
	<p>●令和4年9月14日 県外行政調査 大阪公立大学工業高等専門学校（大阪府寝屋川市） ・学校の概要および運営状況等について</p>	<p>学生寮について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちや保護者のニーズ、必要経費等、いろいろな面から検討し、寮ではなく近隣のアパートやマンションを活用するなどの弾力的な運用も考えていただきたい。 ・寮での業務が教員の負担になることのないように運営していただきたい。 	
	<p>○令和4年10月7日 常任委員会 ・（仮称）滋賀県立高等専門学校の設置場所について</p> <p>●令和4年11月8日 県外行政調査 沖縄工業高等専門学校（沖縄県名護市） ・学校の概要および運営状況等について</p>	<p>学校内の施設について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理で思わぬ経費が発生しないように、今のうちから考えておく必要がある。 ・図書館に地域や産業との連携・連動機能を持たせるとのことなので、既存の図書館とは異なる新しい取組をしていただきたい。 ・図書館を地域の方や企業にも開放するとのことなので、学生の学業や安全に支障がないようにされたい。 	

<p>○令和4年11月24日 常任委員会 ・(仮称)滋賀県立高等専門学校の検討状況について</p> <p>○令和4年12月15日 常任委員会 ・議第145号滋賀県一般会計補正予算(第5号)のうち総合企画部所管部分について</p> <p>○令和5年2月8日 常任委員会 ・滋賀県立高等専門学校整備に係るPPP/PFI手法導入可能性調査結果について ・滋賀県立高等専門学校基本構想1.0(原案)について</p> <p>○令和5年3月8日 常任委員会 ・滋賀県立高等専門学校基本構想1.0(最終案)について</p>	<p>広報について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館で学生の作品を展示することなどによって、地域の方や企業に対して高等専門学校での教育の成果を積極的に発信し、広報につなげていただきたい。 ・継続的に学校のアピールをしないと他の高等専門学校との競合の中で取り残されてしまい、入試倍率が下がって学力低下を招くことにもなるので、学校の取組や各種コンテスでの成績などを積極的に広報されたい。 	
	<p>学科設定、カリキュラムの内容について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高等専門学校は、社会課題を解決する実践力を養う教育機関であることをしっかりと認識した上で、滋賀県ならではの特色ある学科も検討されたい。 ・しっかりとした人間性を育てることに留意されたい。 ・少子化で生徒を集めることが厳しい時代なので、専門的な知識と技術を学べること以外に、「令和らしさ」「滋賀らしさ」といった滋賀県の高等専門学校ならではの魅力を明確に打ち出し、滋賀県立高等専門学校でしか学べないカリキュラムが必要である。 	
	<p>校長、教員の選任について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・校長はできるだけ早く選任して、校長の強いリーダーシップの下で学校づくりを進めていただきたい。 	
	<p>学生に対する支援について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学金制度について検討していただきたい。 	
	<p>中学校教員への周知について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会と緊密に連携し、まずは中学校の先生に対する高等専門学校の魅力を周知することに努めて、進路指導に生かせるようにしていただきたい。なお、中学校の先生に対する周知には今からでも取り組んでいただきたい。 	
	<p>周辺環境の整備について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高等専門学校までの通学路や周辺環境の整備も重要であり、高専設置準備室だけではなく、土木交通部等も含めた全庁的な体制で取り組んでいただきたい。 	
	<p>企業や大学との連携について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・企業や大学としっかりと連携し、相乗効果を高めることが大事である。 	

		整備手法について	・ 全国の先進事例も調査した上で検討されたい。	
		財政負担について	・ 高等専門学校をつくることは県民にとって大きな投資となるため、県民へのリターンを明確に示す必要がある。また、無駄をなくし、財政負担を極力抑えたものとなるように努力されたい。	